

入試方式	科 目	学 部	学 科	分野・コース	
ゼミ方式	講義と資料の理解	文芸学部	文芸学科	—	
受験番号		氏 名			採 点

I. 講義の内容について、以下の問に答えなさい。解答はすべて解答用紙に記入すること。

問1 衣服のデザインと色彩の説明として、次の中からもっとも適切なものを選び、番号で答えなさい。

- ① 個人と個人の差異を示すシンボルマークであり、個々人の衣服のデザインや色彩自体には意味はない。
- ② 個人の感性を表現するための重要なツールであり、感性の表現を重視しない人々の場合にはツールとして機能せず、またそうした人々が何を身にまともっても変わりはない。
- ③ 個人的な好みや感性を表現するものであり、また、さまざまな意味を帯びるものである。
- ④ 意味とは社会構造が生成するものであり、個々人の選択に委ねられるところはないと言ってよい。

問2 チマ・チョゴリの説明として、次の中からもっとも適切なものを選び、番号で答えなさい。

- ① チマ・チョゴリは古代から現代まで、一貫して日常的な衣服であり、装飾的・儀礼的な意味をもつものではないと言える。
- ② 李氏朝鮮時代、人々は身分にかかわらず、みなカラフルな日常着を身にまもっていた。チマ・チョゴリもまたカラフルであった。
- ③ かつて上流階級はカラフルなチマ・チョゴリを着用していたが、白のチマ・チョゴリが好まれるようになり、その流行が全社会階層に広まった。
- ④ 朝鮮半島では白や白衣を愛好する傾向が見られたが、その後の独立運動の過程で象徴的な意味を帯びることになった。

問3 映画衣装の説明として、次の中からもっとも適切なものを選び、番号で答えなさい。

- ① 映画衣装の歴史は古く、ギリシア悲劇の舞台俳優や合唱隊の装束に由来すると言われている。
- ② 立場や血筋にふさわしい装いを重視する社会にあって、映画衣装は個々人の身分に応じた着こなしを提示し、提案するものであった。
- ③ 立場や血筋にふさわしい装いを要求する社会的な圧力が弱まる過程で、映画衣装の果たした役割は大きく、衣服が着る人の感性や感覚を表現するものであるという見方を拡げることとなった。
- ④ 衣服が着る人の感性や感覚を表現するものであるという見方が弱まる過程で、映画衣装の果たした役割は大きく、立場や血筋にふさわしい装いをこらすべきだという見方を拡げることとなった。

問4 映画にうつされた衣装について、次の中から講義の内容に合致しないものを選び、番号で答えなさい。

- ① 映画が衣装をうつすようになって130年ほどになる。
- ② 映画のうつし出す衣装は古今東西、さまざまな時代、地域のものである。
- ③ 映画のうつし出す衣装は見る者に解釈を要求する側面があり、その解釈を通じて映画の理解が深まる。
- ④ 映画のうつし出す衣装の中には今日、忘れられたデザインや色彩のものがきわめて多く、映画を解釈する際に、そうした衣装の持つ意味は判らなくなっているため、テキストを参照して理解できなければ、無視せざるを得ない。

入試方式	科 目	学 部	学 科	分野・コース	
ゼミ方式	講義と資料の理解	文芸学部	文芸学科	—	
受験番号		氏 名			採 点

問5 映画にうつされる衣装と、映画の外の世界との関係について、次の中から講義の内容に合致しないものを選び、番号で答えなさい。

- ① 映画にうつされる衣装は、現実を写し取るばかりでなく、既存のデザインや色彩の慣習の好ましさ、正しさを補強するものである。
- ② 映画にうつされる衣装を観察し、作品における意味を考えることは、服飾にこめられてきた習慣や考え方を読み取る力を養うことにつながり、人類の精神の歩みをかいま見る手がかりとなり得る。
- ③ 映画にうつされる衣装は「のぞましいモード」を表現するという側面があり、その表現を行うのはデザイナー、スタイリスト、スターである。
- ④ オードリー・ヘップバーンが映画の中で見せた衣装と仕草には意味がある。

Ⅱ. 次の文章を読んで、以下の問に答えなさい。解答はすべて解答用紙に記入すること。

「人間はなぜ装うのか」——この問いに対し、私たちの常識は「身体の保護」という機能で答えようとするかもしれない。しかし、たとえば真夏にネクタイを締めたり、真冬にミニスカートをはいたりするのは、およそⅠ「身体の保護」とは無関係の、「他者の視線」が生んだ装いだといえよう。その際には、その内面化された他者の視線、その背景を探らなければ、納得できる解答は得られないはずだ。文化として「衣」の領域を考える、「装いの（文化）人類学」が要請されるA〔所以〕である。

もともと衣服の素材は、加工しやすい性質をもつものがおおい。そのため人びとは衣服を制作するとき、あれこれとB〔意匠〕を凝らし、多彩な装飾を施す。その際には、制作者の美意識にはじまる多様な文化的・社会的な意味合いも同時に織り込まれていく。衣服というものが常に他者の視線にさらされているという事情に加え、こうした素材の柔軟性もまた衣服の担う機能や意味の広がりをもたしているのであろう。

そこで、「文化としての衣服」に思いをめぐらすと、たとえば世界の諸民族はほぼ例外なく固有の衣装をはぐくんできている。これは、集団に内在する共通の美意識を示しているというだけのことではない。衣服を作ったり、着用することで民族集団としての帰属感、すなわち民族的アイデンティティをC〔醸成〕し、再生産することとつながっている。帰属感が先か、衣服の制作が先かはⅡ別の議論であるとしても、民族衣装は「他民族からの差別化」という機能を内包しているといっていよい。

また近年では、民族衣装に身をつつみ政府との交渉に臨もうとしている先住諸民族の姿を見かけることも多くなってきた。豊かな〈北〉の社会という「他者の視線」を意識した、メディア世界における□1□アイデンティティの□2□流用である。そこでは、「衣」の領域がきわめて□3□なニュアンスを帯びてくることになる。

いっぽう歴史を振り返れば、衣服あるいはその素材となる繊維や布地①コウエキの対象であったり、②バイタイであったりしてきた。かつて東洋の絹を手に入れるため、さまざまな陸路や海路を開拓したヨーロッパ人たちのふるまいはあまりにも有名である。あのシルクロードは価値ある布地への③カツボウが生みだしたものであり、そこには目前に広がる果てしない大地、予想できない危険の潜む海原の彼方に身を投じる④カカン^{とう}な精神が滔々と流れていたはずである。

思いつくままに列挙しただけでも、「衣」の領域のもつ多面性が理解できるだろう。とはいえ、私たちにとって衣服があまりにも身近であるせいか、人文・社会科学の枠内では、一部の研究者の努力にもかかわらず、この領域に関する知的な関心は決して高いものではなかった。レヴィ＝ストロース^{*}にならっていえば、衣服は文字どおり「着るに適した」ものではあっても、文化の視点から「考えるに適した」対象としては、それほどとらえられてこなかったように思う。しかし、この領域は人間の基本的な物質文化のひとつであることは疑い(a)なく、その重要性にみあう扱いがなされてい(b)ないのは、(c)ある意味では不可解であろう。衣服のもつ重要性を再認識した上で、衣服と人間とのかかわりを「文化を通して」あらためて考えてみたい。

(鈴木清史・山本誠編『装いの人類学』人文書院、1999年による)

※レヴィ＝ストロース 20世紀フランスの社会人類学者。

入試方式	科 目	学 部	学 科	分野・コース	
ゼミ方式	講義と資料の理解	文芸学部	文芸学科	—	
受験番号		氏 名			採 点

問 1 次の一文は、問題文中のどこに入るのがもっとも適切か、その次に続く単語を答えなさい。

(民族集団に限らず、共通の衣服を身にまとう集団一般について——制服姿の軍隊からルーズソックス姿の女子高生にいたるまで——多かれ少なかれ似たようなことがいえるだろう)

問 2 ①～④のカタカナ部分を、それぞれ適切な漢字に改めなさい。

問 3 傍線部(a)～(c)の語の品詞を、それぞれ次の中から選んで、その番号を答えなさい。

- 1 形容詞
- 2 形容動詞
- 3 副詞
- 4 連体詞
- 5 助動詞
- 6 助詞

問 4 A～Cの〔 〕内の語の読みを平仮名で示し、それぞれの意味としてもっとも適切なものを次の中から選んで、その番号を答えなさい。

- A

1 必然

2 理由

3 起源
- B

1 テイスト

2 アイデア

3 スキル
- C

1 作りだすこと

2 ふりをすること

3 かきまぜること

問 5 1 ～ 3 に入る、もっとも適切な語を、それぞれ次の中から選んで、その記号を答えなさい。

- 1 ア 独立的 イ 帰属的 ウ 民族的
- 2 ア 戦略的 イ 自然的 ウ 視覚的
- 3 ア 文化的 イ 社会的 ウ 政治的

問 6 太線部ⅠとⅡの理由説明としてもっとも適切なものを、それぞれ次の中から選んで、その番号を答えなさい。

- I
- 1 忍耐力を鍛えるためだから。

2 心理的ダメージがあるから。

3 自律神経が体内で働くから。

4 環境に適合していないから。
- Ⅱ
- 1 両者はそもそも関係ないから。

2 因果関係は問うていないから。

3 どちらが先でも同じ事だから。

4 衣服は帰属感を示す物だから。

入試方式	科 目	学 部	学 科	分野・コース
ゼミ方式	講義と資料の理解	文芸学部	文芸学科	—
受験番号	氏 名			採 点

I. 問1問2問3問4問5

II. 問1 ①

問2 ①②

③④

問3 (a)(b)(c)

問4 A

読み

意味

B

読み

意味

C

読み

意味

問5 123

問6 III

入試方式	科 目	学 部	学 科	分野・コース	
ゼミ方式	ゼミ	文芸学部	文芸学科	—	
受験番号	氏 名			採 点	

【ディスカッションテーマ】

1. 1限の授業で示された衣服に着目して映画を鑑賞する方法について、これまでのあなたの映画の見方とくらべて考えると、どのような類似点・相違点があったか、あなたの気づいたことや考えたことを述べましょう。
2. 皆さんの知っているテレビドラマ、アニメ、漫画、映画や文学、芸術作品にみられる衣服のデザインや色彩を挙げて、それが作品中でどのように用いられているか、どのような効果を生み出しているか、論じてみましょう。
3. 2であげた衣服のデザインや色彩の利用法や効果に、個人の趣味以外の要素、たとえば人間の動作や法律、性別、民族、階級、経済、儀式、記号的な意味といった要素がどのようにかかわっているかを論じてみましょう。
4. 衣服のデザインや色彩に注目して作品を鑑賞することは、わたしたちの衣服に関する行動、世界観、価値観にどのような影響をあたえる可能性をもつでしょうか、考えてみましょう。

入試方式	科 目	学 部	学 科	分野・コース
ゼミ方式	小論文	文芸学部	文芸学科	—
受験番号	氏 名			採 点

【課題】 あなたの知っているテレビドラマやアニメ、漫画、映画や文学、芸術作品にみられる衣服のデザインや色彩について、1、2限の内容を踏まえて具体例を出し、考えたことを700字以上、800字以内で述べなさい。

	◀200字
	◀400字
	◀600字
	◀700字
	◀800字